United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

平成２８年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成２８年４月～平成２９年３月

１．学校概要

学校名　奈良市立都跡中学校

種　別　☐保育園・幼稚園　☐小学校　☑小中一貫教育
☐中学校　☐中高一貫教育　☐高等学校
☐教員養成　☐技術/職業教育
☐特別支援学校　☐その他（　　）

所在地　〒630－8031

E-mail　miato-j@naracity.ed.jp

Website

児童生徒数　男子　127　名　女子　136　名　合計　263　名
児童・生徒の年齢　13 歳～　15 歳

２．実施活動（複数選択可）

☐　地球規模の問題に対する国連システムの理解
☐　国際理解
☐　世界遺産
☐　平和・人権
☐　環境
☐　気候変動
☐　生物多様性
☐　エネルギー
☑　防災
☐　食育
☐　伝統文化
☑　そのほか（　地域連携　）

３．活動内容

（１）１年間の主な活動内容

１２月１０日（土）都跡地区自治連合会主催の自主防災訓練（会場都跡小学校）において、本校生徒会本部役員が、防災についての取り組みの様子やデータを写した写真パネルを都跡小学校体育館に掲示し、自治会長や地域の方々へ紹介を行った。

本校生徒会は、平成２６年１２月に、文部科学省委託事業奈良市学校施設の防災力強化プロジェクトに参加し、平成２６年１２月に、東日本大震災の際、地震の被害をうけた仙台市に現地視察に出向き、現地の中学生や地域の方々から多くのことを学ばせてもらった。本校での２年前の取り組みは、まず全校生徒に現地視察の報告会をおこない、全校生徒に報告を受けてのアンケートを実施し、グラフ化した。〔「この報告会で防災への意識が前より高くなった」という質問では、「はい」が９０％で、「いいえ」が１０％でした。〕　二つ目に、校舎内、教室内の危険箇所調べをおこなった。教室内の危険箇所では、「電子黒板や給食の配膳台が危険である。」という意見があり、電子黒板の画面に飛散防止シートを貼り、電子黒板本体をワイヤーで固定した。　三つ目には、部活動の最中に地震が起こった時のことを想定して、部活アンケートを実施し、３学期に抜き打ち避難訓練をおこなった。

昨年度、これらの活動を、本校の１年生に説明し、その後、小学校に出向いて６年生に防災についての説明をおこなった。また、地域のふれあい祭りで生徒会本部役員が、地域のみなさんにスライドとパネルを使い紹介した。

今年度は、生徒会本部役員が、2年前からの取り組みの様子やデータを写した写真パネルを、防災訓練の会場である都跡小学校体育館に掲示し、自治会長や地域の方々への紹介を行った。また、1年生では、阪神淡路大震災や東日本大震災などを教訓にして地震・防災学習を行った後、校外学習で神戸市の防災センターを見学し、帰校後ふりかえり学習を行って、班ごとでポスターにまとめ、校内で発表した。

来年度は、都跡地区防災訓練に本校中学生が本格的に参加する予定である。

都跡ふれあいまつりにおいて、例年の美術部や吹奏楽部の参加に加えて、今年度は本校生徒会本部が運営スタッフとして文化交流の部に参加し、来訪者の誘導、せんと君係、案幕開け閉め、司会、片付け等々を地域の方々と行い、地域コミュニティーの活性化に協力した。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

☐　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
☑　時間外活動の時間を使用
☐　ユネスコクラブの活動として実施
☐　その他（　　）